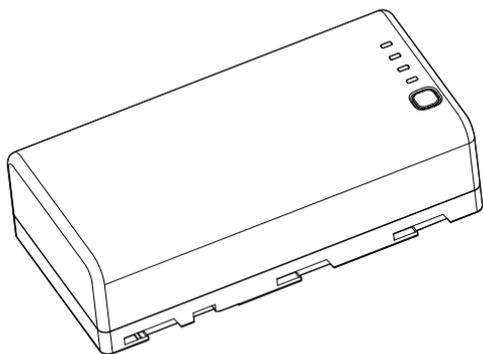


# WB37

## インテリジェントバッテリーに関する安全ガイドライン

V1.0 2018.03



## 用語集

本製品の関連資料では、以下の用語で製品操作時に起こりうる危険のレベルを示しています。

- 【注記】** 注記：手順を正しく実行しないと、物的損害が発生する可能性があります。負傷の可能性は全くないか、あってもごく軽微です。
- 【注意】** 注意：手順を正しく実行しないと、物的損害が発生するとともに、重傷を負うおそれがあります。
- 【警告】** 警告：手順を正しく実行しないと、物的損害、および巻き添え事故、人的な重大事故の可能性が発生するほか、高い確率で軽傷を負います。



### 警告

ユーザーガイド全文をよく読んで、機能に習熟してから、本製品を操作してください。本製品を正しく操作しないと、本製品や個人の財産の損害や重傷を引き起こすおそれがあります。慎重かつ良識をもった操作とともに、基本的な機械に関する知識と操作能力が求められます。本製品を安全かつ責任をもって操作しないと、傷害や本製品またはその他の財産の損害を招くおそれがあります。本製品は、大人の監督下にない子供の使用を想定していません。互換性のないコンポーネントと共に本製品を使用しないでください。また、SZ DJI TECHNOLOGY CO., LTD が提供する資料に記載されていない方法で本製品を改造しないでください。本安全ガイドラインには、安全、操作、メンテナンスの手順を記載しています。本製品を正しく安全に操作し、損害や重傷を避けるためには、組み立て、設定、使用を開始する前に手順と警告をすべて読み、これに従うことが重要です。

## インテリジェントバッテリーに関する安全ガイドライン



### 警告

火災、重傷、物的損害を避けるため、インテリジェントバッテリーの使用、充電、保管時には、以下の安全ガイドラインを順守してください。

### バッテリーの使用

1. バッテリーはいかなる液体類にも接触させないでください。バッテリーを雨の中や湿潤環境の中に放置してはいけません。バッテリー内に水分が入ると、化学分解が発生し、バッテリーが発火して、爆発につながることもあります。
2. DJI™ バッテリー以外を使用しないでください。新しいバッテリーを購入するには、[www.dji.com](http://www.dji.com) にアクセスしてください。直接であれ間接であれ、非 DJI 製バッテリーの使用により発生した機器の損傷については、DJI は責務も賠償責任も負いません。
3. バッテリーに膨張、漏れ、損傷がある場合は使用しないでください。バッテリーに異常がある場合は速やかに、DJI または DJI 正規販売店にご連絡ください。
4. バッテリーは -20 ~ 40℃ の温度で使用することが想定されています。40℃ を超える温度環境でバッテリーを使用すると、重大な損傷につながるおそれがあり、60℃ を超える環境では、火事や爆発が起きるおそれがあります。-20℃ を下回る温度環境でバッテリーを使用すると、回復不能な損傷につながるおそれがあり、爆発の危険もあります。
5. 強い静電環境や電磁環境でバッテリーを使用しないでください。このような環境下では、使用中にバッテリーコントロールボードが誤作動し、重大な事故につながるおそれがあります。
6. いかなる方法でもバッテリーの分解や穴あけを行わないでください。バッテリーの漏れ、発火、爆発が起こるおそれがあります。
7. バッテリーの電解質には非常に高い腐食性があります。電解質が皮膚に触れたり、眼に入ったりした場合には、ただちに清潔な流水で 15 分以上洗い流してください。すぐに医師の診察を受けてください。

8. 何らかの墜落や激しい衝撃を受けた場合は、バッテリーを再使用しないでください。
9. 使用中に、バッテリーが機器とともに水中に落下した場合には、すぐに水中から取り出して、安全で開けた場所に置いてください。バッテリーを再使用しないでください。下記のバッテリー廃棄の項の記述に従って適切にバッテリーを廃棄してください。バッテリーを熱してはいけません。バッテリーが発火した場合には、砂や乾燥粉末消火剤を使って消火してください。
10. 電子レンジや高压容器内にバッテリーを入れないでください。
11. 金属製テーブルなど導電性を有する物の表面上に、カバーから取り外した電池をそのまま置かないでください。
12. カバーから取り外した電池をポケット、バッグ、引き出しに入れしないでください。他のものに接触したり、バッテリー端子が相互に押し付けられたりすると、短絡を引き起こすおそれがあります。
13. バッテリーを落下させたり、叩いたりしないでください。バッテリーや充電器の上に重量のある物を置かないでください。
14. 清潔な乾いた布でバッテリー端子を清掃して清潔に保ってください。こうすることで接続不良のリスクを防げます。

### インテリジェントバッテリーの充電

1. バッテリーをコンセントや車載充電器に直接つないではいけません。必ず DJI 純正のアダプターをご使用ください。直接であれ間接であれ、非 DJI 製充電器による充電によって生じた損傷については、DJI は責務も賠償責任も負いません。
2. 可燃材や可燃物の近く、あるいはカーペット、木などの燃えやすい物の上でバッテリーを充電しないでください。充電中にバッテリーを放置しないでください。
3. 使用直後にはバッテリーが過熱しているため、すぐに充電しないでください。バッテリーの温度が室温程度まで下ってから再充電してください。理想的な充電温度範囲は 15 ~ 40℃ です。温度が 15℃ 未満の場合は、バッテリー寿命と安全性を配慮するため、通常より充電に時間がかかります。
4. 使用しないときには、充電器を取り外してください。コード、プラグ、筐体、その他の部品に損傷がないか、充電器を定期的に確認します。変性したアルコールまたはその他の可燃性溶剤で、充電器を清掃しないでください。損傷した充電器を使用しないでください。

### バッテリーの保管

1. バッテリーを、子供や動物の手の届かない場所に保管してください。炉やヒーターなどの熱源の近くにバッテリーを放置しないでください。
2. 暑い日にバッテリーを自動車内に放置しないでください。推奨保管環境温度は 22 ~ 30℃ です。
3. バッテリーは乾燥した状態に保ってください。水中にバッテリーを落とさないでください。
4. バッテリーを落としたり、叩いたり、突き刺したり、手でショートさせたりしないでください。
5. バッテリーを眼鏡、時計、宝飾品、ヘアピンなどの金属に近づけないでください。
6. 損傷したバッテリーや、残量が 30% を超えるか 20% 未満のバッテリーを搬送したり、携帯して移動してはいけません。
7. インテリジェントバッテリーを飛行機で運ぶ場合は、残量を 30% 未満にする必要があります。そして、バッテリーを必ず耐火性の場所に置いてください。

### バッテリーの廃棄

1. 完全に放電してから、お住まいの地域の指定リサイクルボックスに入れてバッテリーを廃棄してください。通常のゴミ容器にバッテリーを入れないでください。バッテリーの廃棄やリサイクルに関するお住まいの地域の規制およびガイドラインを厳守してください。

### バッテリーのメンテナンス

1. 極端な高温や低温でバッテリーを使用しないでください。
2. バッテリーは、40℃ を超える環境内では絶対に保管しないでください。

## 注記

### バッテリーの使用

1. 使用前に、必ずバッテリーが完全に充電されていることを確認してください。

### インテリジェントバッテリーの充電

1. インテリジェントバッテリーは、フル充電に達すると充電を停止するよう設計されています。しかし、充電の進捗状況を監視して完全充電後にバッテリーの接続を取り外すことをお勧めします。

### バッテリーの保管

1. バッテリーを 10 日以上使用しない場合には、40～65% までバッテリーを放電してください。これにより、バッテリーの総寿命を大幅に延長できます。バッテリーを放電するには、バッテリーを機器に挿入して機器を使用してください。放電の過程で、バッテリーから多少の熱が放出されても問題ありません。
2. バッテリーを全充電したまま長期間保管してはいけません。バッテリーが損傷し、修復不能になるおそれがあります。
3. バッテリーが長期間空の状態では保管されている場合、休止モードに入ります。バッテリーを再充電して、休止状態から回復します。
4. 長期間保管する場合には、機器からバッテリーを取り外してください。

### バッテリーの廃棄

1. インテリジェントバッテリーが不能になり、バッテリーを完全に放電できない場合は、電池の廃棄またはリサイクルを専門とする代理店に問い合わせ、サポートを受けてください。
2. バッテリーの過放電後、電源が入らない場合は、すぐにバッテリーを廃棄してください。

### バッテリーのメンテナンス

1. 長期間使用しないと、バッテリー寿命が短くなる場合があります。
2. バッテリーを良好な状態に保つために、少なくとも 3 ヶ月に 1 回はバッテリーを完全に放電／充電してください。

### 移動に関する注意

1. インテリジェントバッテリーは、必ず通気のよい場所に保管してください。

DJI サポート

<http://www.dji.com/support>

---

本内容は変更されることがあります。

最新版は下記よりダウンロードしてください。

<http://www.dji.com>

DJI は DJI の商標です。

Copyright © 2018 DJI All Rights Reserved.

YC.BZ.SS000414.01

Printed in China.